



知立市もまん延防止等重点地域に 県下12市町村から39市町に拡大

PCR検査を感染防止の柱に据え 市民の命・健康・暮らし守れ 日本共産党

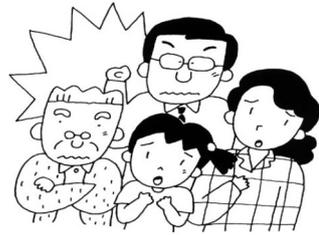
現在、名古屋市など県内12市町村に適用されている新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置は、39市町に拡大されます。今まで適用外だった西三河では、10市町のうち知立市、岡崎市等の5市へ8月21日から9月12日間で適用されます。全国的に感染爆発するなか、県内感染者数は17日に967人と過去最多を更新し、一向に収束が見通せない状況です。ワクチン接種率が低い中、ワクチン頼みでは感染拡大の防止ができない状況です。今こそPCR検査を感染防止の柱に据えた取り組みが必要です。

知立市の感染状況は 国指標の爆発的感染拡大

国のまん延防止等重点措置適用の目安となるのは、人口10万人当りの新規感染者数が25人超です。国指標のステージ4に該当し、最も深刻な爆発的感染拡大にあたり

ます。県下54市町村の人口10万人当りの1週間の新規感染者数は、最も多いのが東栄町の63・0人。知立市は16番目に多く、西三河では一番多い34・9人(表参照)を

数え、爆発的感染拡大の目安である25人を大きく上回る深刻な状況です。現在のコロナウイルスの主流は、感染力が非常に強いデルタ



| 西三河の人口10万人当り 直近1週間の新規感染者 数(中日新聞8/18付より) | |
|---|------|
| *知立市 | 34.9 |
| *岡崎市 | 33.9 |
| *高浜市 | 28.8 |
| *刈谷市 | 28.4 |
| *豊田市 | 26.7 |
| みよし市 | 24.0 |
| 西尾市 | 21.6 |
| 安城市 | 21.3 |
| 碧南市 | 20.3 |
| 幸田町 | 18.2 |

*印は国指標で最も深刻な爆発的感染拡大：人口10万人当り新規感染者数が25人超の自治体。

8月感染者の40%が20代 ワクチン接種の加速推進を

国はワクチン接種による感染抑制を言ってきましたが、2回接種率は総人口の37・6%、(16日時点)、愛知県は32・22%(15日)、知立市23・7%(13日)と大変遅れているのが現状です。感染拡大は、ワクチン未接種の10代から50

株で、この間、非常事態宣言下にあった東京、千葉、埼玉、神奈川等やまん延防止等重点措置適用下の愛知等でも爆発的感染拡大を食い止めることはできませんでした。多くの国民が緊急事態宣言及びまん延防止措置に懐疑的です。

代に多いと指摘され、知立市の8月発表の感染者数は18日まで70人、20代が40%と最も多く、10代から50代では約83%を占めます。市はこれら世代のワクチン接種を啓発周知を含め、今まで以上に推進すべきです。

しかし、デルタ株は、ワクチン接種者にも感染する事例が相次いでおり、専門家はワクチン接種だけでは感染拡大を食い止めれないとし、PCR検査による感染者の発見・隔離・医療に繋げ感染拡大を防止すべきと指摘しています。

いつでも誰でも何回でも 無料のPCR検査を

日本共産党は、市にコロナ対策として以下の取組みを提案します。
①いつでも誰でも何回でも無料でPCR検査を受けられるようにすること、②保育園など福祉・教育施設、高齢者・障害者施設でのPCR検査を定期的に実施、PCR検査を感染拡大防止の柱に据え、市民の命・健康・暮らしを守ること。
③自宅療養の解消。宿泊療養施設を拡充するとともに医療を受けられる体制を確立すること。
④ワクチン接種による副反応による受診を無料にすること。
⑤中小事業者に独自の持続化給付金、家賃補助を給付、国民健康保険の減免制度を拡充すること。



佐藤おさむ議員



山屋敷町東山8-11
TEL Fax 83-2389

牛野北斗議員



昭和7-1 42-102
TEL 89-2377
swushino@hokutowell.net

弁護士による 無料法律相談

◎隔週の土曜日 午前10～12時
(一人30分まで)
◎場所: 日本共産党知立事務所
(知立市牛田町牛田境26-5)
◎お申し込みは
市議会議員まで →